

ダイバーシティ・フォーラム第1部

誤解していませんか? 合理的配慮のこと

～障害の社会モデルを知る～

2021年に障害者差別解消法が改正され、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。けども、そもそも「合理的配慮って何?」と思う方もおられるでしょう。ヒントになるのが「社会モデル」の考え方です。職場・学校・その他の地域で、からだやこころの状態によって不利益を被ることがない岩手をつくるため、「障害」について皆で考えましょう。

2026

3/4 水

10:00～12:00

〔会場〕キオクシア アイーナ 研修室812
(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

〔オンライン〕Zoom

参加費 | 無料

どなたでもご参加いただけます!(定員40人程度)

特に
こんな人に
おすすめ

- ・ 自社で障害者雇用を進めたい
- ・ 合理的配慮をゼロから学びたい
- ・ 障害について理解を深めたい

〔申込方法〕

●申込締切 2月25日(水) 17:00

フォーム、メール、FAX(裏面に記載項目あり)でお申し込みください。

※オンライン参加の方には、申込締切日以降に参加用URLをお送りします。

●託児あり(無料)

申込締切 2月16日(月)17:00



▲第1部
申込フォーム

〔講演講師〕

松波 めぐみ 氏 大阪公立大学アクセシビリティセンター



プロフィール(2025年12月現在)

兵庫県生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学。専門は人権教育と障害学。2009年から「障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行員会」事務局員。関西大学、龍谷大学などの非常勤講師を経て、2024年10月より、大阪公立大学アクセシビリティセンター特任准教授。著書に『「社会モデルで考える」ためのレッスン』(生活書院)、編著書に『障害のある10代のための困りごと解決ハンドブック』(現代書館)、『人権教育総年表』(明石書店)、『障害のある先生たち』(生活書院)等がある。

パネルディスカッション

もっと知りたい! 社会モデル

〔パネリスト〕松波 めぐみ 氏 大阪公立大学アクセシビリティセンター

梅田 ひろ子 氏 株式会社アステム、認定NPO法人障害者放送通信機構

〔モデレーター〕滝吉 美知香 岩手大学教育学部特別支援教育科

ダイバーシティ・フォーラム 第2部(13:30～16:00)

内閣府「手話ふれあいフェスタin岩手」

「デフリンピック報告&私の仕事」(仮題)

デフリンピック選手 今野 桃果 氏(奥州市出身)ほか etc...

詳細は裏面

申込方法 [第1部]

1.申込 フォーム



2.メール/FAX

下記事項をメール本文・FAXにご記載の上、お送りください。
equality@iwate-u.ac.jp / FAX019-621-6999

- ①参加方法（来場・オンライン）※
- ②氏名（ふりがな）※
- ③所属（組織名）
- ④役職
- ⑤所属のカテゴリー（当てはまるものを記載）※
A.民間企業・団体 B.自営業・自由業 C.公的機関
D.所属なし E.岩手大学教職員 F.岩大以外の高等教育機関
G.学生 H.その他（ ）
- ⑥メールアドレス※
メールアドレスがない場合は、電話番号をご記入ください
- ⑦電話番号

- ⑧お申込の経路（当てはまるものを記載、複数回答可）
A.メール B.チラシ C.ホームページ、SNS D.ラジオ
E.ポスター F.フリーペーパー G.その他（ ）
- ⑨託児ご希望の場合
お子さんの人数、お名前、年齢 ※託児は第1部のみ
- ⑩講師、パネリストへの質問
講師等に聞いてみたいことがありましたら、ご記入ください。講演や
パネルディスカッションの中で回答します（すべてのご質問には対
応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください）。
- ⑪備考 ご参加にあたり、事務局に伝えたいことがありましたらご
記入ください。

※は必須項目です。

第1部 問合せ・申込先

岩手大学ダイバーシティ推進室 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
電話019-621-6998 FAX019-621-6999 Eメールequality@iwate-u.ac.jp

ダイバーシティ・フォーラム 第2部

内閣府主催

手話ふれあいフェスタin岩手

〔日時〕2026年3月4日(水) 13:30～16:00 〔会場〕キオクシア アイーナ 研修室812
〔対象〕どなたでも参加いただけます 〔オンライン配信予定あり〕



第2部
申込フォーム

手話ふれあいフェスタとは？

「手話に関する施策の推進に関する法律」が令和7年6月に公布、施行されました。この法律では、手話が、これを使用する方にとって日常生活、社会生活を営む上で、言語その他の重要な意思疎通のための手段であるとしています。内閣府では、手話を通じて、聞こえる人と聞こえない人との交流の促進を図るため、「手話ふれあいフェスタ」を全国5か所で実施しています。今年度のしめくくりは、一般社団法人岩手県聴覚障害者協会のご協力のもと、盛岡で開催します。



主な内容

「デフリンピック報告&私の仕事」(仮題)

今野 桃果 氏(岩手県奥州市出身の陸上選手、デサントアパレル株式会社水沢工場勤務)

齊藤 慎樹 氏(デサントアパレル株式会社水沢工場生産課)

「情報革命で全ての人々を幸せに」

柏木 陸照 氏(ソフトバンク株式会社法人事業統括公共事業推進本部 本部長)

手話体験

〔講師〕一般社団法人岩手県聴覚障害者協会認定講師

〔行政説明〕

手話施策推進法と聞こえない人への合理的配慮など

聴覚障害者関連情報支援機器展示、手話についてのパネル展示

10:00～16:00



今野 桃果さん(提供:岩手県奥州市)



Sure Talkの利用イメージ
(提供:ソフトバンク株式会社)

〔連絡先〕festa-iwate@astem-co.co.jp(手話ふれあいフェスタ担当)

※第1部とは別途お申込が必要です。